平成18年第1回日本鉱物学会・日本岩石鉱物鉱床学会 合同評議員会議事録

日時:平成18年5月17日 17:00~20:00 場所:千葉幕張メッセ国際会議場 101A室

議長:小畑正明岩鉱学会会長

書記:永井隆哉鉱物学会庶務幹事

出席者:藤野清志鉱物学会会長,赤荻正樹,石渡 明,板谷徹丸, 榎並正樹,大谷栄治,奥山康子,小山内康人,工藤康弘, 黒澤正紀,小暮敏博,佐藤博明,下林典正,富樫茂子, 土山 明,中井 泉,長瀬敏郎,中村美千彦,藤巻宏和, 松井正典,松原 聰,宮脇律郎,村上 隆,柳澤教雄, 吉田武義

議題

1.報告事項

GKKの現状と課題について説明があった。(藤巻編集委員長) JMPSの現状と課題について説明があった。(村上編集委員長) 科研費補助金申請結果について,JMPS学術定期刊行物について 採択されたことが報告された(工藤委員)

IMA2006-Kobeの進展状況について報告があった。(大谷委員) 鉱物学会から岩鉱学会への業務委託の件,例年通りの形態,金額で行いたい旨,報告があり了承された。実費については折半である。(吉田,赤荻委員)

地惑連合大会について ,プログラム委員会の報告がなされた。(大 谷委員)

三鉱学会名簿の発行形態について三鉱連絡会で議論されることが報告された。(小暮委員)

国際惑星地球年のロゴとマークがGKKおよびJMPSの表紙に掲載されたことの報告があった。(奥山委員)

IMA初日(2006年7月23日)に鉱物学会(13:00~14:20),岩鉱学会(14:20~15:40)それぞれがIMA会場(神戸国際会議場)にて臨時総会を行うことが確認された。(工藤委員)

2007年度の年会が9月22日~24日の日程で,東京大学を会場に開催されることが報告された。実行委員長は村上隆氏である。(工藤委員)

地惑連合の国際委員会の報告があった。(吉田委員)

2.審議事項

学会統合問題について,両学会会長より,両学会評議員会での議論の状況が報告され,検討が行われた。アンケート結果,両学会評議員会での議論をもとに,再度,学会統合ワーキンググループ,両学会評議員で学会統合案を検討,臨時総会で提案する最終案を完成させる手順を確認した。

次回の合同評議員会は,IMA初日(2006年 7月23日15:40~16:00),両学会臨時総会に引き続き,IMA会場にて行われる予定である。